

南海トラフ巨大地震に備えて

～南海トラフ巨大地震に関する被害予測と防災対策研究委員会 成果報告会～

主 催：(公社)地盤工学会関西支部

後 援：関西地質調査業協会

日本応用地質学会関西支部

日本建築学会近畿支部

2011年3月に発生した東北地方太平洋沖地震・津波被害を受け、関西地方では南海トラフ巨大地震への備えが喫緊の課題となっています。想定される地盤災害は、広域かつ複合的要因を持つと予測されており、様々な被災要因と被災形態が想定されます。本研究委員会は、平成25年度から3年間を活動期間とし、地盤工学会関西支部所属の地震被害予測と防災対策に関する技術者・研究者が主な構成メンバーとなり、南海トラフ巨大地震による被害予測とそれに対してとるべき方策に的を絞った調査研究を行いました。また、その成果を具体的に社会へ発信することを目的として活動しました。多様化する地震災害のリスクを捉えるため(1)地盤情報データベースと防災マップを融合させた防災ハザードマップの開発(WG1)、(2)地震・津波による地盤・構造物の挙動予測(WG2)、さらに(3)被災後のロジスティクス(WG3)の3点に焦点を絞った研究部会を立ち上げ研究活動を進めました。

本報告会は、委員会の研究成果を報告するとともに、南海トラフ巨大地震への備えをいかにすべきかについて議論します。また、本委員会成果報告書を配布します。是非この機会に奮ってご参加いただけますよう、よろしくお願い致します。

記

- (1)開催日時 : 平成28年9月29日(木) 9:45～16:30
- (2)場 所 : 建設交流館 グリーンホール (〒550-0012 大阪市西区立売堀2丁目1番2号)
- (3)参加費 : 正会員・特別会員 5,000円
非会員 8,000円
学生会員 2,000円
- (4)定 員 : 200名
- (5)プログラム : 9:45～9:50 開会挨拶 ((公社)地盤工学会関西支部)
9:50～10:00 委員会活動概要
10:00～12:00 地盤特性と被害予測
13:00～14:50 構造物の耐震性
14:50～15:20 被災後のロジスティクス
15:30～16:25 ディスカッション
16:25～16:30 閉会挨拶
- (6)G-CPDポイント : 5.5
- (7)申込み期限 : 平成28年9月22日(木)
- (8)申込み方法 : 参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③所属住所、④所属先電話番号・FAX・メールアドレス、⑤会員・非会員の別をご記入の上、申込期限までにFAXまたはE-mailでお送りください。申込受付後、参加証・請求書・案内図および郵便振替用紙をお送りいたします。なお、会費の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願いいたします。
- (9)申 込 み 先 : (公社)地盤工学会関西支部
〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストックビル天満橋801号
TEL : 06-6946-0393 FAX : 06-6946-0383
e-mail : office@jgskb.jp URL : <http://www.jgskb.jp>